

**製品名: PDCD4 (7W6) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe15878**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.25mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:200-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	52kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PDCD4
別名	Death up-regulated gene protein; Dug; H731; Ma3; Neoplastic transformation inhibitor; Nuclear antigen H731; Pcd4; Programmed cell death protein 4; Tis;
遺伝子 ID	27250.0
SwissProt ID	Q53EL6
免疫原	ヒト PDCD4 の合成ペプチド

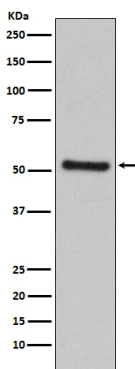
## 背景

PDCD4 (プログラム細胞死タンパク質 4) は、腫瘍性形質転換の抑制因子として同定されました。真核生物の開始因子である eIF4A1 および eIF4AII と相互作用します。PDCD4 は細胞質内で eIF4A と共局在し、ATP 依存性 RNA ヘリカーゼとして eIF4A の活性を阻害します。翻訳開始およびキャップ依存性翻訳を阻害します。EIF4A1 と EIF4G の相互作用を阻害することで機能を発揮する可能性があります。EIF4A のヘリカーゼ活性を阻害します。JUN キナーゼの活性化を調整します。MAP4K1 の発現をダウンレギュレーションすることで、浸潤を促進する上で重要なイベント、すなわち MAPK85 の活性化とそれに伴う JUN 依存性転写を阻害します。アポトーシスにおいて役割を果たす可能性があります。腫瘍抑制因子です。腫瘍プロモーター誘導性の腫瘍性形質転換を阻害します。RNA に結合します (類似性による)。

## 研究分野

-

## 画像データ



HeLa 細胞溶解物中の PDCD4 発現のウェスタン プロット分析。